

平成31年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 新規・拡充 マスタープラン： 3つの挑戦 施策番号 1-1

局・課名： 消防局・救急課・救急ワークステーション

事業名	救急体制の拡充整備事業	事業費(千円)	平成29年度決算額	平成30年度予算額	平成31年度要求額	
			59,544	64,284	67,176	
【目的】 救急救命士及び救急隊員の医学的知識・技術を向上させるとともに、管内の救急体制をより強固なものにし、市民に質の高いサービスを提供することを目的とする。 【内容】 ・メディカルコントロール体制の充実強化(救急救命士及び救急隊員への医師による指示・指導・助言、救急活動の事後検証、病院実習を含む再教育など) ・救急救命士及び指導救命士の養成 ・救急安心センターおおさかの維持、改善ならびに普及促進 ・まちかど救急ステーション事業の運用開始 【今年度要求のポイント】 堺市内に設置されている自動体外式除細動器(AED)の登録制度であるまちかど救急ステーション事業を平成31年度から運用開始するための経費を予算要求する。	債務負担行為	期間	要求額(千円)			
		H ~ H				
	主要要求内容		(単位:千円)			
	項目	30年度予算	31年度要求額	内容・積算等		
	救急活動事後検証等謝礼金	3,652	3,410	救急活動事後検証に伴う医師謝礼金等		
	救急救命士養成等	24,992	26,716	救命士養成旅費、負担金等		
	救急安心センター運営負担金等	19,525	19,680	人口割及び財政規模割等により算出		
	救急ワークステーション運営負担金等	15,482	15,752	施設維持管理経費等		
	まちかど救急ステーション事業	0	1,129	ステッカー及びのぼり購入費用		
	廃棄物処理・消耗品等	633	489	感染性廃棄物処理費用等		
	合計	64,284	67,176			
スケジュール(経過及び今後展開)						
【経過(～30年度)】 ・救急ワークステーション設立・運用開始 ・救急救命士等への教育・訓練の充実強化 ・救急救命処置範囲の拡大への対応 ・救急救命士及び指導救命士の養成 ・災害拠点病院との連携強化		【31年度】 ・救急ワークステーションを拠点とした教育体制の充実強化 ・まちかど救急ステーション事業運用開始(市関連施設を対象)		【今後予定(32年度～)】 ・救急ワークステーションを拠点とした教育体制の充実強化 ・まちかど救急ステーション事業の対象を民間施設に拡大。		
その他 特記事項						
関連事業：						

整理番号： 90 - 1 - 0050